



# 「名細小学校 身につけたい力 ~日々努力~」

なまえ  
名前

		習慣づけの 1年生	逃げない子にする 2年生	分岐点をのりこえる 3年生	「9歳の壁」を破る 4年生	天と地の差がつく 5年生	進学に希望がもてる 6年生
学習内容	①漢字	1年生の漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。	2年生までの漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。	3年生までの漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。	4年生までの漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。	5年生までの漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。	6年生までの漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。
	②音読	1分間で150字程度の文章を読むことができる。 つまずかずに読める。	1分間で200字程度の文章を読むことができる。 「、」や「。」に気をつけ、つまずかずに読める。	1分間で250字程度の文章を読むことができる。 「、」や「。」に気をつけ、つまずかずに読める。 会話文を工夫して読める。	1分間で300字程度の文章を読むことができる。 「、」や「。」に気をつけ、つまずかずに読める。 会話文を、登場人物の気持ちに合わせて読める。	1分間で300字程度の文章を読むことができる。 聞き取りやすい速さで、つまずかずに読める。地の文、会話文を意識して読める。	1分間で300字程度の文章を読むことができる。 聞き取りやすい速さでつまずかずに読める。心情を考えて工夫して読める。
	③計算	くり上がりのあるたし算、くり下がりのあるひき算を正確にできる。	九九を正確にすらすら言える。	かけ算の筆算ができる。わり算ができる。	四則計算（たし算・ひき算・かけ算・わり算）の基本を身に付け、わり算の筆算ができる。	小数の四則計算（たし算・ひき算・かけ算・わり算）ができる。	小数・分数の四則計算（たし算・ひき算・かけ算・わり算）ができる。
	④学習用具の使い方	鉛筆を正しく持つことができる。（書写の教科書参照）	定規を使って直線をかきことができる。	コンパスで長さ（半径）を測り取り、円をかきことができる。	分度器を正しく使い、角度を読み取ることができる。	三角定規とコンパスで、合同な図形をかきことができる。	定規とコンパス、分度器等、必要な道具を選んで使い図形をかきことができる。
	⑤体づくり	カエル倒立が3秒間できる。前ころがりができる。鉄棒で「つばめ」ができる。	カエル倒立が3秒間できる。後ろころがりができる。逆上がりができる。	カエル倒立が10秒間できる。カエルの足うちが足が上がついているうちに2回たたくことができる。	壁倒立ができる。V字バランスが15秒間できる。	ひざつき腕立て伏せが10回できる。上体起こしが20回できる。	腕立て伏せが10回できる。上体起こしが20回できる。
	⑥基礎体力	短縄跳びで前回し跳びが20回できる。	短縄跳びで前回し跳びが40回できる。	短縄跳びで前回し跳びが60回できる。	短縄跳びで前回し跳びが80回できる。	短縄跳びで前回し跳びが100回できる。	短縄跳びで前回し跳びが120回できる。
	学習方法	①姿勢	身体と机は、こぶし一つ分あける。背中を伸ばす（まっすぐにする）。いすに座る時は床に両足をつける。				
②聞き方		大事なことを落とさないように聞くことができる。	話の中心に気をつけて聞き、質問をしたり、感想を言ったりできる。		話し手の考えていることをとらえながら聞ける。聞いたことを自分の意見と比べ、考えをまとめることができる。		
③話し方		姿勢や口の形、声の大きさや速さなどに注意して、はっきりした発音で話すことができる。	相手を見たり、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意したりして話すことができる。		目的や意図に応じて、事柄が伝わるように工夫しながら、場に応じた言葉遣いで話すことができる。		
④ノート		先生が書いた黒板と同じようにノートに書くことができる。	自分の考えを書いたり、学習の振り返りを書いたりして、ノートをまとめることができる。		自分の考えを書いたり、目的に応じて資料を取り入れたりして、学習したことが振り返りやすいノートづくりをすることができる。		
家庭学習	宿題を答む20分程度の家庭学習に取り組むことができる。	宿題を答む30分程度の家庭学習に取り組むことができる。	宿題を答む40分程度の家庭学習に取り組むことができる。	宿題を答む50分程度の家庭学習に取り組むことができる。	宿題を答む60分程度の家庭学習に取り組むことができる。	宿題を答む70分程度の家庭学習に取り組むことができる。	